

問1 次のうち、インプレイ（笛を吹かない）のジャッジに○印をつけなさい。（各2点）

- 1 2度げりをした時。
- 2 1塁に達する前に再度ボールに触れたり野手によってボールを当てられたりした時。
- 3 走者が蹴球を処理しようとしている野手にぶつかった場合。
- 4 蹴ったボールがフェアグラウンドにいる守備者に触れた後、1.3塁のベースの内（ホーム側）を通過して境界線を出た時。
- 5 境界線の外側（場外）で捕球した時。
- 6 インプレイ中ベースに触れていない時に当てられたりした時。
- 7 蹴る直前の軸足がホームベースを踏んだ時。
- 8 次塁でフォースアウトにならない走者が元の塁上でフェアボールに当たった時。
- 9 走者は野手の保持するボールによってタッチされるのを避けるために、ベースとベースの間に引かれた5mの走路を出たとき又は、ラインを踏み越した時。
- 10 キックより早く塁を離れた時。
- 11 野手からの送球を野手が受け損ねたボールが境界線を越えた時。
- 12 ファウルボールの時。
- 13 本塁にボールが戻った時。
- 14 キッカーランナーが1塁までに後退、立ち止まりをした時。
- 15 走者が離塁中、ボールに触れた時。
- 16 キッカーランナーがボールを処理しようとしている野手の守備を妨害した時。
- 17 走者が塁を不正に逆走して守備側を混乱させたり相手をからかったりした時。
- 18 キッカーランナーが、ボールを扱おうとしている一塁前衛野手又は一塁手等に当たった時。
- 19 キッカーが蹴るまでに7mラインを踏んだり踏み越したりした時。
- 20 フェアフライ、ファールフライを野手が正しく捕球した時。
- 21 フォースアウトが行われようとしている時、進塁すべき塁に達する前に野手はその塁上でボールを保持した時。
- 22 まだアウトになっていない前位の走者を追い越した時。
- 23 タッチアップをせずにスタートし元の塁へ帰塁する前に野手がボールを塁上で保持した時。
- 24 本塁を空過した後、境界線を出た場合。
- 25 フェアボールが野手に触れた後ファウル地域へ出た時。
- 26 ボールを持っていない野手が走者の走塁を妨害した時。
- 27 キッカーズサークルにはいるとき、まっすぐ前に入らなかった時。
- 28 ボールに向かって直線助走しなかった時。
- 29 5mフェアライン上を通過しなかった時。
- 30 ライン際のファールフライを守備者が内野グラウンドに体がある状態で受け損なった時。

問2 次のうち正しいものに○印をつけなさい。(各2点)

- 31 1塁への送球が逸れて取ったボールを保持した状態でオレンジベース側を踏んでもアウトにならない
- 32 守備者がオレンジベース、白ベースを踏んだ状態で送球されたボールを受けると走塁妨害を適用す
- 33 キッカーが、蹴ったボール(飛球)の接地点がファールゾーンでもボールの端がフェアラインにかかっていた場合はフェアである。
- 34 キッカーの蹴った飛球が5 mラインの外側(ファールゾーン)を巻いて外野に落ちたのでフェアをコールした。
- 35 1塁ランナーが3塁を狙って2塁を回った時、1塁守備者が1塁近辺から当て球を狙って、2-3塁間にボールを投げた。ランナーは2.5 mラインを越して走塁していたのでボールデッドとしアウトを申
- 36 キッカーが1前に蹴ったボールを1前が処理しようとした時フェアグラウンド内でキッカーランナーと接触した場合は走塁妨害としボールデッドで1塁セーフになる。
- 37 キッカー妨害のコールは1塁審、3塁審ともに出来る。
- 38 走塁妨害については事象の起こった近くの審判がボールデッドとし、安全進塁権が認められる。
- 39 タッチアップのタイミングは守備側がボールを触った瞬間である。
- 40 ボールを持たない守備者が、ランナーの進塁を妨害した場合、走塁妨害となり、ボールデッドとし安全進塁権が与えられる。
- 41 ノーアウト満塁。キッカーの蹴ったボールは3塁前。守備者はボールをホームに返さずボールデッドを狙い3塁ランナーを3塁の方向に追い詰めた。その間に2塁ランナーは3塁ベース上に来ています。3塁ベース上に2人のランナー。守備者は2人のランナーに触球をしたので塁審はアウトの宣告。後ろのランナーがベースを離れたので再度触球をした。その時塁審はアウトを宣告した。
- 42 ノーアウト2塁。キッカーの蹴ったライナーが2塁ランナーにベース上で当たったのでボールデッドの笛を吹いてアウトをコールした。
- 43 ランナー3塁でのキック妨害についてはキッカーランナーには2つの進塁権が与えられ、3ランナーにも1つの進塁権が与えられる。
- 44 同時に2人以上の離塁反則が発生した場合は、ボールデッドとし、本塁に最も近いランナーをアウトにし、他の走者は帰塁させる。
- 45 境界線のない延長線上の境界線の外側(場外)でファールフライをキャッチしたがボールデッドとしファールとした。
- 46 同時に2人以上のタッチアップの早い走者が発生した場合、アピールプレーでアウトになるのは本塁に最も近いランナーである。

- 47 守備者が足の間でボールを補給していてもランナーより早くベースを踏んでいたらアウトである。
- 48 キッカーの蹴ったゴロが5 mラインの外側（ファールゾーン）を通過して3塁ベースより内野側に転がったのでフェアをコールした。
- 49 2塁に滑り込んだ際、ベースが移動した。ランナーは移動したベースの上に立っていて触球されたがセーフをコールした。
- 50 3塁に滑り込んだ際、ベースがファールグラウンドに移動した。ランナーは移動したベースの上に立っていて触球されたがセーフをコールした。
- 51 1前に転がった内野ゴロを1塁に投げたところボールが逸れて外野に転がった。ボールは境界線を割って外側に転がったがフリーとした。
- 52 外野に転がったボールを守備者が誤って蹴ってしまった。守備者が蹴ったボールが走者にあたったのでボールデッドとしアウトをコールした。
- 53 1アウト1塁。キッカーの蹴ったボールは外野に飛び、キッカーは1・2塁間で止まっていたランナーを追い越してしまったのでボールデッドとし追い越したランナーをアウトにした。
- 54 ホームを踏み忘れたランナーが境界線の外に出たのでボールデッドでアウトを宣告した。
- 55 1アウト3塁でキッカー妨害が発生。この時キッカーランナーは2塁に、3塁ランナーはホームに帰り1点とした。